

広報

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail: ogata_mura@ogata.or.jp

おおがた



発行 秋田県大潟村役場
南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

夢あふれ かがやく大地 広がる未来

●今月の主な内容

- ◇ 12月定例会
- ◇ あきたふるさとCM 大賞最優秀賞受賞
- ◇ 八郎湖水質改善推進大潟村フォーラム
- ◇ 大潟村社会福祉大会



東京で大潟村PR

11月28日（木）、秋田県の東京アンテナショップのあきた美彩館において、大潟中学校2年生が修学旅行の日程の中で、百姓おどりの実演や特産品配布などを行い、大潟村のPRを行いました。



No. **502**
平成26年
1月号

新年のごあいさつ

大潟村長 高橋 浩人



あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、ご家族お揃いで健やかに新年を迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素は村行政の各分野にわたり、格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年の日本は、台風や豪雨、土砂崩れなど数多くの自然災害に見舞われました。秋田県でも多くの災害が発生し、人的被害も出ております。被害に遭われた皆様には、心からお見舞い申し上げます。そうしたなか、大潟村においては大きな災害に至っていないことに安心しております。しかし、集中豪雨や暴風などが発生していますので、引き続き災害への備えに万全を期して参ります。

現在、村では村民の皆様のご参加をいただき、「総合村づくり計画後期計画」「第2次行財政改革大綱」の年度内策定を進め、今後の村づくりの指針としていくこととしています。

そして、今年はいよいよ村創立50周年の年です。

戦後の食糧不足と大規模機械化体系の効率的

な農業経営、そして、近代的な農村建設を目的に国営八郎潟干拓事業が行われ、昭和39年に干陸と同時に「大潟村」が新設の自治体として誕生いたしました。

以来、全国各地からの入植が開始され、幾多の困難を乗り越えて今日に至っています。今まで、耕作放棄地を出すこともなく、後継者もしっかり育ち、経営移譲が順調に進んでいることを考えると、干拓事業は農業や村づくりの面では成功したと言えると思います。

しかし、八郎湖の水質は当初想像していなかったように悪化してしまい、アオコの発生等問題となっています。これは、農業や生活様式のみの問題ではなく、干拓事業そのものの根幹に関わることだと思えます。そうした意味では「八郎湖の水質改善が達成されるまで、干拓事業は終了しない。」との認識を持つ必要があり、周辺自治体、県、国にも働きかけ早期に水質改善が進むよう、村として努めて参ります。

さて、村が創立50周年を迎えるなか、政府は急激に農業政策の大転換を図ろうとしています。その象徴が「減反廃止」であります。よく中身を見ると、減反の配分を政府の「指導」から農家や農業団体の「自主判断」へ移行し、政府は

その判断材料をきめ細かく提示する。そして、転作作物への助成拡大や日本型直接支払い等により、強い日本農業を作ることを目指すとしています。なかでも、飼料用米への助成が注目されていますが、米粉用米や加工用米にもそれぞれ今以上に助成が充実される見通しです。

そうしたことを踏まえ、昨年11月29日開催した大潟村地域農業再生協議会幹事会（大潟村長・JA大潟村組合長・カントリー公社社長・各担当者）において、平成26年度の転作への対応について協議しました。来年度の基本方針として、転作は今年度同様に行い、米の転作は加工用米・米粉用米を中心として取り組むことを確認しています。それぞれ、実需と結びつき産地形成されており、今後も継続して産地の充実を図ることとしています。現段階では、情報の収集と村内農家への的確な情報提供が重要であり、引き続き連携して対応して参ります。

今回の農業政策改革をポジティブ（前向き）にとらえ、国の各種制度も活用しながら、今後の村農業発展へ結びつけて行かなければなりません。

また、村内インフラも50年が経過しようとするなか、整備については国の補助事業を活用して取り組んでいます。小中学校改築が終了し、村道の住区内道路や環状線は平成26年度で終了予定です。橋梁については本年度より西野橋、南橋から順次整備して参ります。

土地改良施設については、県・村道下の横断管については更新が進みました。幹線用排水路をはじめとする施設全体について、来年度から国の地区調査に入ることが決まっています。整備に当たり、水質改善機能を新たに加え、できるだけ多くの施設を国営事業で行えるよう、土地改良区はじめ村内関係団体や周辺市町とも連携して国、県へ働きかけて参ります。



大潟小・中学校新校舎竣工記念式典

50周年事業では、本年11月23日に記念式典・祝賀会を、翌24日には大村民祝賀会を予定しています。記念行事も全国規模のものから村民主体のものまで各事業を通じて、村の歴史を残し次世代に伝えること、村民が集い絆を深めること、大潟村をPRして村のブランドを高めること、そして、今後100周年に向けた村づくりの起点とすることとしています。

日本農業の大変革期のなか、大潟村は50周年を迎えます。今まで、日本農業における「モデル農村」としての使命を果たしてきた大潟村です。今後の日本農業においても、村は「新たなモデル農村」としての使命を果たして行かなければなりません。そのためにも、次の100周年に向け、これからの大潟村農業や村づくりの将来ビジョンを策定し、新たな時代に進んで行きたいと思えます。

子どもからお年寄りまで、村民一人一人の将来への「夢」が、大潟村の大きな力になります。共に前を向いて、新たな村の「夢」に向かって歩もうではありませんか。

皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。



50周年シンボルマーク

村議会12月定例会



村政報告

秋田県市町村未来づくり協働プログラム

大湊村では、国内最大の干拓地の自治体として、干拓地の特性である肥沃な大地からの「食」、長大な排水路を活用した「水上スポーツ」、そして「男鹿半島・大湊ジオパーク」という新たな地域資源の活用を通じ、交流人口の拡大を図り、村の活性化を目指す「干拓地の特性を活かした交流人口拡大プロジェクト」について、村と県とのプロジェクトチーム会議の結果やアドバイザーからのご意見を反映させながら検討を進めてまいりました。

その結果、11月19日に県庁で開催された、県知事を本部長とする「あきた未来づくり本部会議」において、プレゼンテーション、意見交換を経た後、大湊村プロジェクトが正式に認められ、策定確認書に署名をしたところです。

大湊村プロジェクトは、「農産物直売所のリニューアルによる食の提供・販売強化」「中央幹線排水路での水上スポーツの振興」「ジオパーク環境の充実」を主要な事業とし、平成25年度から28年度にかけて実施するものです。

この3つの事業が柱となりますが、それぞれ単独で実施するのではなく、村内の施設、村内の人材、秋田県事業を含めて有機的に結びつけ、交流人口の拡大に最大の効果が得られるよう努力していきたいと考えております。

具体的には、産直センター湊の店の改修、水上スポーツ施設の整備、景観形成やジオパーク説明

板設置などのハード事業とともに、食の提供・販売強化、水上スポーツの振興、ジオパーク情報発信と受入体制整備などのソフト事業を実施するものであります。さらに県との協働事業として、加工品開発の支援や水上スポーツ合宿誘致、ジオパーク情報発信などの事業を実施するものです。

本定例会には、このプロジェクトの関連予算案を提出しておりますので、議員の皆様におかれましては、何卒ご高配のほど、よろしくお願い申し上げます。



県庁で協働プログラムについて調印

村創立50周年記念イベント

11月29日にサンルーラル大湊を会場に、今年度の社会福祉大会が50周年記念イベント事業として開催されました。当日は、長年に渡り、社会福祉に貢献されました個人、団体へ感謝状が贈られたほか、長野県諏訪中央病院名誉院長の鎌田實氏を招き、記念講演をして頂きました。

講演では、「長野県の医療費が減り、なおかつ死亡者数が減って来ているのは、健康活動と生きがいづくりをしているからである。大湊村もそういった意味では、世代交代がうまく進み、入植世

代が自分の生きがいを見つけて生活しているため、健康についてさらに意識を持つことで、長寿村になる可能性は十分ある。」と話されておりました。また、講演で聴いた内容のひとつでもいいので、自らの行動に移していくことで地域が変わるとも話されておりました。

また、11月30日には、50周年記念プレフォーラムの第4回目となります「八郎湖水質改善推進大潟村フォーラム」が農業研修センターにおいて開催されました。村で取り組んだ試験事業の結果として、植生による水質汚濁の削減効果が40～70%程度あることや、水田での浄化機能を活用するのが効果的であることなどが報告されました。独立行政法人農研機構農村工学研究所、柚山義人氏による基調講演では、大潟村水田農業の可能性と、それに向けた取り組みが水質保全につながっていくことのお話などをしていただきました。

今後は、フォーラムにおいてなされた報告や提言を政策に反映させ、引き続き八郎湖の水質改善に努めてまいりたいと思います。



社会福祉大会で講演を行った鎌田氏

消防広域化の協議状況について

男鹿市・潟上市・南秋田郡町村の消防広域化につきましては、県の広域化推進計画の策定に先がけて、平成19年から協議してまいりました。協議の開始にあたっては、消防救急無線のデジタル化や消防資器材の更新、市町村合併等、広域化の必要性も大きく、年々進む高齢化や人口減少等を踏まえ、安全安心な地域社会の実現に向けて協議を進めてきたところであります。

しかし、東日本大震災の発生により、住民の防災意識の変化、耐震を含めた防災対策の推進、デジタル化の早期実施等、協議を開始した当時とは状況が大きく変化いたしました。

現在の状況で、広域化について協議を進めることは、各消防本部並びに各市町村で進めているデジタル化や防災対策にも影響を来すことから、広

域化の協議を一旦凍結することが10月11日に開催された消防広域化協議会で決定されました。

なお、災害の発生時には、これまでと同様、各消防本部が協力しあって被害の拡大等の防止に努めていくことを併せて確認しております。

葬祭環境整備検討状況について

8月に耕心会や老人クラブとの意見交換を実施したことについては、9月定例会で説明しております。

その後、婦人会、JA青年部、青年会、若妻会とも意見交換を実施いたしました。各団体からは、多様な要望に応えるように実施してもらいたい、との意見を頂いております。

また、葬儀施設については、健康館は福祉目的に造られた施設なので、葬儀を行うことには反対意見がある反面、村民センターは古くなって来ていることから、温泉やホテルと連携できる健康館で行ってほしい、との意見もありました。

そうしたことを踏まえ、11月19日に検討部会を開催し、各団体からの意見や施設の一部改修案について説明し、検討した結果、最終的に「ふれあい健康館は、今後も福祉目的に活用することとし、葬儀は村民センターで行う。さらに、喪主の多様な要望に対応するため、JA大潟村とルールが連携して取り組み、必要な施設改修は村が行う。」との方向で意見がまとまりました。

11月27日には、第5回目の検討委員会を開催し、村民センターの有効活用という観点からも改修は必要だとの意見もあり、検討部会のまとめについて賛成して頂きました。

今後は、詳細な葬儀のメニューづくりについてはJA大潟村とルールが連携して行うこととしております。また、ハード面である村民センターの改修は村が行うこととなりますので、内容を精査し、平成26年度予算として計上してまいりたいと考えております。

大潟村温泉保養センターの入湯料について

消費税法及び地方税法の一部改正により、消費税と地方消費税を合わせた、いわゆる「消費税」が、平成26年4月1日から8%に引き上げられることが決定されました。また、電気料金や燃料費の高騰により、周辺施設でも引き上げの意向を示していることから、本村においても入湯料の引き上げについて検討してまいります。

バスのあり方検討委員会について

来年度からのバスのあり方を検討するため、教育委員会において「バスのあり方検討委員会」を設置しておりましたが、11月18日付けで、検討委員会より報告書の提出がありました。バスのあり方検討委員会はこれまで3回の会議と、村民を対象とした意見交換会を1回開催しております。

検討の過程では、これまでの生涯学習バスの運行自体が道路運送法に抵触する疑いがあることなど、見直しが必要となる事例も判明しており、これを踏まえた上での報告書となっております。

この報告書を参考に、今定例会会期中に時間をとっていただき、議員の皆様のご意見を伺いながら来年度の方向性について詰めてまいりたいと考えております。

電算システム共同利用の開始について

共同利用にあたり、庁内ネットワークの改修や設定変更、及びパソコンの更新を実施した上で、準備を進めてまいりました。

そして、住民情報などを取り扱う基幹系の電算システムについては、去る10月28日から共同利用を始めたところです。また、財務会計システムなどの内部情報系の電算システムについても、研修や仮運用を実施するなど、本運用に向け準備を進めているところです。

併せて、住基ネットワークシステムなど、新しい基幹系システムと連携が必要なシステムについても、全て設定変更や更新が終了し、正常に稼働しているところです。

戸籍システムについては、11月20日付けで秋田地方法務局長から、共同利用の第一段階として、民間のデータセンターに戸籍サーバを移設し、大

潟村と羽後町とで共同管理することが容認されました。今後、羽後町及び電算組合と連携し、データ移行など、本稼働に向けた作業を行うこととしております。

自然エネルギー関係について

11月1日付けで東北電力（株）に対して、メガソーラー発電所の系統連系の検討申込みを行いました。

また、事業化に向けて事業主体の設立や設備の選定、運営方法・経営計画を具体的に立案するための村民有志による準備会を設立し、準備を進めることとなりました。

中学校の外国語指導助手の退職について

去る10月25日、本人より教育長に退職願いの提出がありました。デレクさんの任期は、来年8月2日までとなっており、突然の退職の申し出に驚き慰留を考えましたが、来年の帰国に向けて就職活動をしていたところ、急遽仕事が決定し、すぐに業務に就いてほしいとの連絡がきたとのことでした。本人の希望していた仕事であり、この機会を大切にしたいとのことから、本人の将来を考え、任期を残し11月20日付けをもって退職を承認いたしました。

現在、後任については、関係機関等を通じて早期に着任できるよう調整しているところであります。

中学校には、ご迷惑をおかけしますが、外国語指導助手不在の期間を極力短期間とし、生徒への影響がないよう進めてまいりたいと考えております。

12月定例会で可決された議案

大潟村診療所使用料等徴収条例の一部を改正する条例案

大潟村公共下水道条例の一部を改正する条例案

大潟村水道事業給水条例の一部を改正する条例案

消費税法及び地方税法の一部改正により、所要の規定を整備するものです。

大潟村介護保険条例の一部を改正する条例案

大潟村後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案

地方税法の一部改正により、所要の規定を整備するものです。

大潟村中小企業振興融資斡旋に関する条例の一部を改正する条例案

中小企業信用保険法の改正等に伴い、所要の規定を整備するものです。

12月定例会で可決された議案

平成25年度大潟村一般会計・特別会計補正予算案

(1)大潟村一般会計補正予算

補正前の額	5,633,912千円
補正額	1,404,897千円
補正後の額	7,038,809千円

〈主な歳入〉

・農業基盤整備促進事業費補助金 1,345,936千円

〈主な歳出〉

・財政調整基金積立金 46,000千円

・農業基盤整備促進事業 1,345,936千円

(2)国民健康保険事業特別会計補正予算

補正前の額	687,695千円
補正額	15,300千円
補正後の額	702,995千円

〈主な歳入〉

・前年度繰越金 15,300千円

〈主な歳出〉

・一般被保険者高額療養費 15,300千円

(3)介護保険事業特別会計補正予算

補正前の額	244,874千円
補正額	826千円
補正後の額	245,700千円

〈主な歳入〉

・前年度繰越金 826千円

〈主な歳出〉

・高額介護サービス費 826千円

(4)公共下水道事業特別会計補正予算

補正前の額	152,889千円
補正額	120千円
補正後の額	153,009千円

〈主な歳入〉

・前年度繰越金 120千円

〈主な歳出〉

・職員手当等 120千円

12月定例会で同意された議案

大潟村固定資産評価審査委員会委員の選任について



大潟村固定資産評価審査委員会委員

小坂 誠 氏 (64歳、西1-2)

任期：平成25年12月16日から

平成28年12月15日まで

大潟村公共施設 年末年始休業期間のお知らせ

- 役場庁舎、公民館、診療所、保健センター、ごみ集積
12月31日(火)～1月5日(日)
- 村民センター
12月31日(火)～1月5日(日) (利用希望等により開館)
- ふれあい健康館
無休(12月31日(火)～1月5日(日))は9:00～16:00開館)
- 博物館、ごみ処分場、体育館(詳細17ページ)
12月31日(火)～1月3日(金)
- 八郎湖周辺クリーンセンター
12月31日(火)午後～1月3日(金)
- マイタウンバス
運行(12月31日(火)～1月3日(金))は日曜祝日ダイヤ

休業期間中の緊急連絡

大潟村総務企画課
☎45-2111

に連絡をお願いします。
警備会社に電話が転送されますので、ご用件をお話してください。警備会社から、役場職員に用件が連絡されます。

第11回あきたふるさとCM大賞2013

大潟村が最優秀賞受賞!

11月24日(日)、秋田児童会館において、県内市町村がふるさとの魅力をPRする30秒CMのコンテスト「第11回あきたふるさと手作りCM大賞(秋田朝日放送主催)」が開催され、大潟村が同コンテストに参加7回目にして初の最優秀賞を受賞しました。



○1月の大潟村受賞CM放送日時

日	放送時間	日	放送時間
8	5:22	21	5:22
9	10:35 15:55	22	15:25
10	15:55	23	10:35
13	10:35	24	15:55
14	15:55	27	10:35
15	15:55	28	5:22 15:25
16	15:55	29	10:35
17	10:35	30	15:25
20	10:35 15:25	31	10:30 15:25

※放送時間は予定であり、変更になることがあります。

CMは、村が平成26年に村創立50周年を迎えるにあたり、入植した親世代から子世代、そして次の世代へ引き継がれる思いを、CMを通して伝えることができれば、と考え作成しました。

今回、最優秀賞を受賞したCMは次の日時に放送予定ですので、みなさんぜひご覧ください。なお、以降の放送予定については、広報でお伝えしてまいります。



12月20日(金)、役場において、最優秀賞トロフィーの授与が行われ

大潟村創立50周年記念 第4回プレフォーラム

八郎湖水質改善推進大潟村フォーラム

11月30日(土)、秋田県農業研修センターにおいて、湖沼法に基づく指定湖沼に指定されている八郎湖の水質対策に係わる取り組みの報告や基調講演等を行い、今後の取り組みについての方向性を探る、「八郎湖水質改善推進大潟村フォーラム」が、90名超の参加のもと開催されました。

取り組み報告では、村で取り組んだ試験事業の結果として、植生による水質汚濁の削減効果が40~70%程度あることや、水田での浄化機能を活用するのが効果的



前半、八郎湖の水質改善対策を報告

であることなどが報告され、そのほか、秋田県の湖沼水質保全計画第2期の策定状況や東北農政局による水質保全対策の検討状況が報告されました。



また、(独) 実証事例発表に聞き入る参加者 農業・食品産業技術総合研究機構農村工学研究所 柚山義人(ゆやまよしと) 上席研究員による「ダントツNO1の水田農業による水質保全」と題した基調講演では、大潟村水田農業の可能性と、それに向けた取り組みが水質保全につながっていくことなどについてお話しをいただきました。

大潟村創立50周年イベント

大潟村社会福祉大会

11月29日（金）、ホテルサンルーラル大潟において、日々変化していく社会において、家族や地域の中で孤立することなく安心して暮らし続けられる地域社会の形成を目的として「大潟村創立50周年イベント 平成25年度 大潟村社会福祉大会」が、約260名の参加のもと開催されました。

大会は、はじめに社会福祉功労者表彰が行われ、6個人・2団体が表彰されました。

その後、長野県諏訪中央病院



表彰された6個人・2団体

名誉院長 鎌田實氏から「「がんばらない」けど「あきらめない」～命を支えるということ～」と題して記念講演が行われ、「人間はいけないことをする非常にやっかいなものです、それ以上に困っている人がいたら助けあったりできる、非常に素晴らしいものなのです。」等、これまでのお仕事やボランティアとして活動された経験を基に笑いを交えながら心にしみるお話をしてくださいました。



講師の鎌田諏訪中央病院名誉院長

幼稚園なかよし発表会

12月7日（土）、大潟幼稚園において、園児たちが運動や踊りなどを披露する「なかよし発表会」が開催され、大勢の保護者やご家族が訪れました。

発表会は、園児全員による歌と合奏から始まりました。その後、年長・年少園児が順番に1月以上前から練習した踊りなどを発表しました。

発表会メインイベントのオペレッタは、「グリーンマントのピーマンマン」。ピーマンを嫌いな子どもが、好き嫌いを克服するという物語で、会場から大きな拍手が送られました。

年長 踊り
イナズマ・BOY



年長 踊り
お祭りGirl!

全園児 オペレッタ
グリーンマントの
ピーマンマン



保育園ちびっこおゆうぎ会

11月30日（土）、大潟保育園において、入園児による「ちびっこおゆうぎ会」が開催され、子どもたちのお遊戯を一目見ようと、大勢の保護者やご家族が訪れました。

おゆうぎ会では、大勢の来場者に緊張している子どももいましたが、楽しそうに音楽に合わせて上手に踊る姿に、来場者も笑顔で拍手を送っていました。ヘビーローテーション



3歳児男児
太鼓&体操
いっとうしょう体操



3歳児女児 踊り

中村昇さん 文部科学大臣表彰を受賞

11月21日（木）、和歌山県和歌山ビックホールにおいて、第54回全国スポーツ推進委員研究協議会和歌山大会が開催され、大潟村スポーツ推進委員（旧大潟村体育指導委員）の中村昇さん（西3-2）が文部科学大臣表彰を受賞しました。

中村さんは、昭和51年に任命される以前より本村の卓球競技の普及や協会の設立に尽力され、平成16年から大潟村スポーツ推進委員の委員長となり、村内における各種体育育成事業に意欲的に参画し地域住民へのスポーツ振興とニュースポーツの普及を図られました。

現在は、秋田県スポーツ推進委員連絡協議会の理事としても活躍されております。これからもよろしくお願ひします。



高齢者の病状急変対応を考える集いを開催

11月25日（月）、八郎潟町保健センターにおいて、湖東3町と大潟村の住民64人が参加し「高齢者の病状急変」について意見交換会が行われ、独り暮らしの高齢者等へ地域として何ができるかについて、活発な意見交換が行われました。

交換会では、「隣近所同士の普段からの助け合いが重要だと再認識した。」「少しでも体の調子がよくないと感じたら、地域の医療機関を活用する事が病状急変を防ぐ事に繋がる。」など多くの意見が出され、地域医療を考える貴重な機会となりました。



民生委員・児童委員に委嘱状 元委員に感謝状を授与

12月2日（月）、役場において、民生委員・児童委員に、厚生労働大臣及び秋田県知事からの委嘱辞令が伝達されました。

民生委員は、それぞれの地域において、常に住民の立場に立って相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努める方々であり、「児童委員」を兼ねています。主任児童委員は、子ども達が元気に安心して暮らせるように、子ども達を見守り、子育てに関する相談・支援等を行います。任期は平成25年12月1日から平成28年11月30日までです。



【民生委員・児童委員】写真左上から、館岡紀男、豊島豊貞、齊藤美智子、加藤則子、田中里江（敬称略）

また、このたび民生児童委員を退任された方々に、厚生労働大臣及び秋田県知事から感謝状が贈られました。これまで村の社会福祉増進にお力をいただき心より感謝申し上げます。



【退任された方々】写真左から、石川正子、湊征雄、石山裕子、土田章悟（欠席）（敬称略）

佐藤弘さん マスターズ水泳大会第2位

11月23日（土）～24日（日）、岩手県盛岡市立総合プールにおいて、2013イーハトーブマスターズ水泳盛岡大会が開催され、佐藤弘さん（西2-4）が男子25m自由形の75～79歳部門で第2位になりました。

2016年には、秋田県で日本スポーツマスターズが開催されることから、その大会でも好成績を収められることを期待しています。おめでとうございます。

冬季の節電のお願い

国の「電力需給に関する検討会合」において、冬季（～3月31日、年末年始除く）の節電依頼がありました。節電の数値目標はありませんが、平日9:00～21:00の間、無理のない範囲で節電にご協力いただきますようお願いいたします。

大潟村・浦安市子ども交流事業 ～未来に向かって～

10月12日（土）～14日（月）、大潟小学校5年生児童33名が、大潟村・浦安市子ども交流事業のため千葉県浦安市を訪問し、様々な体験交流活動を行いました。この事業は、「秋田県と首都圏の児童が互いの地域を訪問し、交流を深める」という県の「秋田発・子ども双方向交流プロジェクト」事業を活用し実施しているもので、今年で4回目となりました。

12月号では、児童達の感想を掲載しましたが、今月号は大潟小学校 長浜校長の所感を掲載します。

浦安市・大潟村子ども交流事業に参加して 大潟小学校 長浜 中

初めて「大潟村・浦安市子ども交流事業」に参加させていただきました。今回は、交流推進協議会、子ども育成協議会及び、役場産業建設課の職員の皆様とご一緒させていただきました。この事業は、村と浦安市の交流であり、あえて学校側の力を借りず関係する村民の教育力を活用し、普段の学校生活とは違ったかたちをとっていることを知り感心しました。子どもたちは、いつも以上に伸び伸びと行動していたような気がします（元気がよすぎる場面も少しありましたが…?）。

引率された皆さんには、子どもたちに事故のないようにと、東京駅構内の移動時には5～6人の小グループに担当者1人を配置していただいたり、体調を壊した子どもを病院に連れて行っていただいたりと、安

全面や心・体のケアを献身的にやっていただきました。とても感心すると共に、この場を借りて



感謝の気持ちを伝えたいと思います。本当にありがとうございました。

話は変わりますが、浦安市側の歓待ぶりには驚きました。市長さんや教育長さんをはじめとする市の様々な方々が、子どもたちを歓迎するためにバーベキューに参加してくれたり、野球関係者の方々が多く働いている築地の関係者の方々から肉や魚介類を提供してご馳走してくれたり、三日間バスを提供してくれたり等々…。なぜ、これほど歓迎して下さるのかといった旨の質問をしたところ、「私たちも、行った子どもたちも、大潟村でいつも心のこもった歓迎を受けています」と言っていたのが印象的でした。

今回の交流事業のなかで、特に子どもたちに感心したことがあります。それは、浦安市のスポーツフェアにおいて、大潟



村の特産物であるお米やパンプキンパイを浦安市の方々に積極的にピールしたことです。学校では、人前で堂々と話せることを目標にしておりますが、まさにそれを実行した5年生でした。未来の大潟村を支えるすばらしい姿でした。

大潟村は干拓で誕生した村、浦安市は埋め立てで造成した土地を多く持つ市、全く正反対の行程を経ておりますが、どちらの地域も湖や海といった水地を有効活用したという点では共通しております。同時に、人に対する「おもてなし」や「思いやり」が深い地域であることを改めて感じた三日間でした。三日間、本校の5年生に対し、すべての行程においてサポートしていただいた浦安市担当課職員、本村役場担当課職員、交流推進協議会及び、子ども育成協議会の職員の皆様にはこの場を借りて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。今後も大潟村と浦安市との交流が



より充実したものとなることを期待しております。

大潟村情報発信者コラム

「サイクリング」後日談



守時 一

大潟村広報誌「おおがた」に前回「サイクリング」を掲載してもらってしばらくした頃でした。いつものコースを夕刻走っていましたが、60才がらみに見えるAさんがその記事に関心を寄せ、道路脇で私を待ち受けてくれたのです。思いがけないことで、有頂天になってしまいました。

初めて出会ったAさんでしたが、サイクリングにまつわるエピソードから、お互いのサイクリング歴へと話が膨らみ、私は長距離走行の体験談を得意げに聞いてもらいました。それは、秋田に赴任したばかりの頃で、50才の記念にと以前長年住んでいた仙台まで片道2日、往復正味4日の自転車旅行についてでした。行程は秋田を出て吹浦に、そこから最上川沿いに草薙を経て新庄に、尾花沢、東根を後に関山峠を越え作並、そして仙台に至るコースです。宿泊地はほぼ中間点にある草薙にしました。脱水が原因で中途放棄した、前回企画の失敗談も含め、関山峠越えで山形県側上り坂の灼熱地獄などこまごまと話しました。Aさんはとても熱心に耳を傾けてくれていたのですが、しばらくして、ポツリと「実は、私も長距離ツーリングをしまして」と自分の体験談を、特別、気負ったところもなくただ淡々と話し始めてくれました。それが、1ヵ月以上掛けての九州往復の旅だったとのことで、さらに、それが何とママチャリに乗ってと聞いたときには全く脱帽でした。

最近では、このような長距離ツーリングには体力的に自信が持てません。でも自転車が好きなことには変わりはなく、次なる楽しみ方を模索していました。その中の一つは、これまであまり馴染でなかった、知らない街を気ままに乗ってみたいということです。最初に頭に浮かんだ

のは「そうだ。銀座通りをスポーツチャリでカッコよく風を切ってみたいな」という憧れでした。ところが、持ち運びが容易で、小型のレース車のように軽快な自転車は簡単には見つかりません。レース車の基本は27インチですが、しばらく探していたら、変幻自在とまではいかないまでも折り畳み機構にとっても工夫を凝らした、「カメレオン」と名付けたレース車風24インチの自転車を見つけ出すことができました。手荷物として送ることも考え、これを収納できるハードケースも調達しました。しかし、いざ出発と下げると思いのほか重く、これを目的地まで持ち運びするのはとてもシンドイことが判明。それで、ホテルまでは宅急便で搬送することにしました。走行の当日、朝早く五反田のホテルを出て、東京タワーの下を通り浜の離宮へ、そこから真っ直ぐ銀座に向かいました。早朝でしたので、銀座通りは人通りもほとんどなくアツと言う間に皇居に、そして武道館へと。信濃町では通りすがりに恩師の墓参をし、代々木公園経由で出発地のホテルに夕刻辿り着きました。私は電車も大好きです。欧州の電車は正に芸術作品で、それを乗り継ぎながらヨーロッパの街角に立っている自分を想像するだけでも夢の世界へと誘ってくれます。

大潟村には、先ほどのAさんもその一人ですが、枠に囚われない桁違いなことをいとも簡単にやってのける知人が多くいます。このようなチャレンジ精神旺盛な気風が、大潟村を益々飛躍へと導いてくれるものと信じております。私も肖ってそんな一人になりたいと願うところです。

文芸 おおがた

拓邑俳句会

- 風呂吹きをいただき母の味に酔う 松岡 正樹
- 大根をおでん酔の物一夜漬け 宮野 洋子
- ふと気付く千大根の影まばら 小南 八郎
- せせらぎに洗う大根女性肌 佐藤 毛子
- 千大根世代を結ぶかのように 佐藤 響泉
- 帰り来る夫の笑顔や煮大根 仁田原 鈴子
- 大根の一際目立つ道の駅 川渕 キヨ子
- 絵に描く大根の葉の難しき 池田 郷太郎
- 珍大根テレビ画面に大写し 鈴木 英子
- 大根干す白さ際立つ軒の下 佐々木 よしこ
- 妻の留守ぶり大根の夕餉かな 大内 弘雲
- 大根の妻あり刺身なお旨し 下間 良子

大潟村健康づくり推進委員会から

特定健診の検査数値は、 あなたの体のことをおしえてくれています。

○脂質検査

中性脂肪 (m/dl) 基準値 149以下
 HDLコレステロール (m/dl) 基準値 40以上
 LDLコレステロール (m/dl) 基準値 119以下

異常値の場合は、血管の動脈硬化をすすめます。虚血性心疾患や脳血管疾患の可能性も高くなります。

中性脂肪は食事で上昇し、おもにエネルギーとして利用されます。食事（主に糖質）を過剰に摂取すると体内で中性脂肪に変化します。身体活動が少なく消費されないと皮下脂肪や内臓脂肪の増加につながります。

HDLコレステロールは善玉コレステロール、LDLコレステロールは悪玉コレステロールとも呼ばれます。LDLコレステロールは多いと血管にコレステロールを蓄積させますが、HDLコレステロールはそのコレステロールを肝臓に運び、動脈硬化を予防します。

○肝機能検査

AST (GOT) (IU/l) 基準値 30以下
 ALT (GPT) (IU/l) 基準値 30以下
 γ-GT (γ-GTP) (IU/l) 基準値 50以下

数値が高いほど肝炎、肝硬変、脂肪肝などの疑いが強くなります。ASTは心筋梗塞でも上昇します。

γ-GTはアルコールに敏感で過度の飲酒で数値が上昇する特徴があるため、アルコール性肝障害の診断に重要な検査です。

○糖代謝検査

空腹時血糖 (mg/dl) 基準値 99以下
 HbA1c (%) 基準値 5.5以下

HbA1cは過去1から2ヶ月の平均的な血糖の状態を調べる検査です。

数値が高いと糖尿病が疑われます。

○貧血検査

赤血球数 (×10,000/μl) 基準値 男性 365~600 女性 350~550
 血色素量 (g/dl) 基準値 男性 13.1~18.0 女性 12.1~16.0
 ヘマトクリット値 (%) 基準値 男性 38.0~51.0 女性 36.0~47.0

全身に酸素を運ぶ赤血球や血色素が減少して体が酸欠状態になる病気が貧血です。

多いのは無理なダイエットや偏食で血色素の材料である鉄分不足で起こる鉄欠乏性貧血です。出血により貧血になることもあるため、貧血と判断されたらその原因を明らかにすることが大切です。

環境エネルギー室からのお知らせ

環境エネルギー室 ☎ 45-2115

飼い猫の管理について

飼い猫による、他人の敷地内への糞尿の排泄や車が傷つけられたとの苦情が絶えません。近隣の住人に迷惑をかけないために、放し飼いにしないでください。また、飼い猫の健康管理のためにも、

排泄のしつけやストレス解消の方法に気をつけましょう。

【問合せ】環境エネルギー室 ☎ 45-2115

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

20歳を前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

20歳になると選挙権を有しますが、選挙権をもっているにもかかわらず、実際に投票するためには、村の選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録されていなければなりません。そこで大潟村選挙管理委員会では、20歳になった時点で、村の住民基本台帳に登録されている方が村に居住しているかを確認しています。居住していない場合は、村の永久選挙人名簿に登録されません。従って、選挙の際に入場券が送付されることはありません。

20歳前に村を離れ、現在は村に戻っている場合は、以下に連絡してください。村選挙管理委員会で確認してから3か月経過後に、村の永久選挙人名簿に登録されます。

【問合せ】選挙管理委員会 ☎ 45-2111

住民票が村にあっても実際に居住されていない方の選挙権について

選挙権等を規定している、公職選挙法第9条第2項及び第21条における「住所」とは、生活の本拠を指すものです。このことから、住民票が村にあっても実際に居住されていない方については、村において選挙権が与えられないこととなります。裁判の判例においても「住所の認定は客観的事実（起臥、私生活）の存在で足り、本人の住所確定意思の存在は必要としない」というものが出ております。

公職選挙法では、選挙権の行使を容易にする為に住所要件を設けたものでありますので、速やかに実際の居住地へ住民票を異動いただきますようお願いいたします。

【問合せ】選挙管理委員会 ☎ 45-2111

農業委員会委員選挙人名簿登録申請書の提出について

農家の方が、農業委員会委員選挙人名簿に登録されるために必要な申請書を送付いたしますので、期限を守ってご提出ください。

【送付日】12月20日（金）

【提出期限】1月10日（金）

【提出先】大潟村農業委員会

【連絡先】選挙管理委員会 ☎ 45-2111

農業委員会事務局 ☎ 45-3654

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114
保健センター ☎ 45-2613**冬**季における暖房用燃料油管理の徹底のお願い

例年暖房機器を使用する冬季には、燃料油が漏出する事故が多発しています。燃料等の取扱いには十分にお気を付けましょう。

油漏出事故が発生した場合は、油の拡散防止措置をとり、速やかに最寄りの消防署、警察、役場などに連絡を取りましょう。

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114

平成26年に金婚（結婚50年）を迎えられるご夫婦はご連絡ください

平成26年に金婚を迎えられるご夫婦（昭和39年1月1日～12月31日までに結婚し、お二人ともご健在の方々）について役場では金婚式などの企画を検討しております。

つきましては、対象となるご夫婦数を把握したいので、該当するご夫婦はご連絡をお願いします。

【締切】1月31日（金）

【連絡先】住民生活課 ☎ 45-2114

専門医による「心の健康相談日（要予約）」

○「秋田地域振興局福祉環境部」会場

【日時】1月14日・28（全て火）13:30～15:00

○「男鹿市保健福祉センター」会場

【日時】1月21日（火）13:30～15:00

【申込・問合せ】秋田地域振興局福祉環境部 児童障害者班 ☎ 018-855-5171

1月10日は110番の日

110番は「事件、事故、不審者の目撃」等、どのようなことでも24時間体制で対応しています。

緊急性がないものについては、最寄りの警察署や交番に連絡をお願いします。

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114

住民生活課からのお知らせ

保健センター ☎ 45-2613
地域包括支援センター ☎ 22-4321

健康教室「リフレッシュ体操」

ストレッチ、筋力アップにより体重の減少を目指します。

【日時】 1月10日・17日・24日・31日（全て金）
2月7日・14日・21日・28日（全て金）
13:30～15:00

【場所】 保健センター

【対象】 検診等で肥満等が指摘された40歳以上の女性

【申込・問合せ】 保健センター ☎ 45-2613

健康教室「男性のためのメタボリック解消教室」

運動による体力づくりと、食生活の改善を図りメタボリックシンドロームの解消を目指します。

【日時】 1月10日・17日・24日・31日（全て金）
2月7日・14日・21日・28日（全て金）
10:00～11:30

【場所】 保健センター

【対象】 検診等で肥満等が指摘された40歳以上の男性

【申込・問合せ】 保健センター ☎ 45-2613

転倒予防教室「元気!はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【日時】 1月8日・15日・22日・29日（全て水）
13:30～15:00

【会場】 ふれあい健康館 【対象】 おおむね65歳以上
【問合せ】 地域包括支援センター ☎ 22-4321

介護相談

介護保険サービスを利用したいが、どうしたらよいか? 介護保険サービスの内容について知りたい方は、お気軽に來所してください。

【日時】 1月14日（火）9:00～11:30
【会場】 地域包括支援センター（特養ひだまり苑内）
【問合せ】 地域包括支援センター ☎ 22-4321

ヘルシー料理教室 ～調理実習とミニ講話～

調理実習がメインの教室です。血圧や糖尿病、コレステロールが気になる方、家族の方、参加してみませんか?

減塩法や1食の分の適量を知るなど基本的なことを学びます。

○コレステロールを上げない食事

【日時】 1月15日（水）10:00～13:00

【献立】 ヘルシー豆腐ハンバーグ、切り干し大根のサラダ、ワカメの煮付け

○減塩でおいしく

【日時】 1月30日（木）10:00～13:00

【献立】 たらほイル焼き、洋風白和え、即席漬け

○共通事項

【場所】 村民センター 調理室

【持ち物】 筆記用具、エプロン、三角巾、

【対象】 村民（健診で血圧・コレステロール・血糖値が高めだった方、気になる方）

【講師】 管理栄養士 谷口典子さん

【申込・問合せ】 1月14日（火）までに保健センターへ ☎ 45-2613

栄養改善教室

栄養について、バランスがとれた食事の摂り方について学び、健康的な生活を目指します。

【日時】 1月24日・2月7日（全て金）11:00～13:30

【会場】 1月24日:ひだまり苑、2月7日:村民センター

【内容】 講話、料理実習、試食（ひだまり苑の昼食（昼食代500円））

【対象】 65歳以上の1人暮らしの方、65歳以上の夫婦世帯の方

【講師】 ひだまり苑管理栄養士 金子孝子 氏

【申込・問合せ】 地域包括支援センター
☎ 22-4321

介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活ができるように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日時】 1月7日（火）10:30～11:30

【場所】 ふれあい健康館 【対象】 おおむね65歳以上

【問合せ】 地域包括支援センター ☎ 22-4321

1 月は償却資産の申告月間

1月6日（月）から、償却資産申告書の受付けが始まります。事業を行っている個人・法人で償却資産を所有している方は、必ず申告してください。

【申告期間】 1月6日（月）～31日（金）

【申告の対象】 平成26年1月1日現在で所有している償却資産

（例）ベルトコンベア、畦塗り機、催芽機、パソコンなど

※自動車税・軽自動車税の課税対象は含まれません。

【申告先】 税務会計課窓口

【申告用紙】 税務会計課の窓口にあります。（大潟村公式ホームページからもダウンロードできます。）

※平成25年度に償却資産をお持ちの方には、12月下旬に申告書をお送りしています。

※償却資産の申告は、確定申告とは別のものです。必ず申告してください。

※確定申告の際に作成する、減価償却費計算書の写しなどで申告していただいても結構です。（必ず住所・氏名を明記してください。）

【問合せ】 税務会計課 ☎ 45-2113

村 税の口座振替における通帳印字について

大潟村農協口座で村税の口座振替をされている方について、従来は税目・金額・納税者が印字されておりましたが、12月振替分より税目・金額のみの印字となっております。これは11月より県内全町村の税システムが共同化されたことによるもので、内容については年度当初に送付されている税額決定通知書でご確認して下さい。なお、不明な点がございましたら役場税務会計課までお問い合わせください。

また、確定申告に使用する社会保険料控除額の書類（国保税・介護保険料・後期高齢保険料）については例年通り1月中に送付いたします。

【問合せ】 税務会計課 ☎ 45-2113



産業建設課からのお知らせ

農業経営基盤強化準備金の受付会を開催

準備金とは認定農業者の方が受けられる制度で当該年の交付金を農機や農地を購入するために積み立てておくことができる制度です。積立金は経費扱いとなり非課税となります。

準備金の申請書は従来、秋田市にある東北農政局秋田地域センターに申請することになっていましたが、今年度については村内での受付会を次のとおり実施することになりました。

【受付日】 平成26年

1月21日（火）、23日（木）、28日（火）、30日（木）
2月4日（火）、7日（金）、13日（木）、20日（木）、27日（木）

【時間】 10:00～12:00 13:00～15:00

【会場】 JA大潟村会館 2階 小会議室

【持ち物】 ※新規申請者

- ①平成25年分の交付金交付決定通知書（主に経営所得安定対策関連の交付金が対象）
- ②認定農業者の認定書及び計画書
- ③平成25事業年度分の仮決算書
- ④印鑑（認印でかまいません。）
- ⑤自宅の住所を記載し80円切手を貼った封筒（認定書返信用）

なお、昨年度に申請した方については、秋田地域センターから「受付票」が送付されますので、混雑を避けるため指定された日に申請されますようご協力を願います。

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

特 定公共賃貸住宅 入居者募集 (独身用)

【募集戸数】 2戸

【家賃】 22,000円/月

【募集期間】 1月6日(月)～10日(金)

※所得(1ヶ月あたりの所得が158千円以上487千円以下)や資格要件があります。

【申込・問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653

平成26年度未来農業のフロンティア 育成研修2次募集

平成26年4月より2年間、実習や講義を通じて農業経営に必要な知識や技術を習得することができます。1年目は県内各試験場で研修し、2年目からは県内先進農家等で実践的な技術等を身につけることができます。

【研修コース及び募集定員】

研修コース	定員	研修場所
花き	2	農業試験場(秋田市雄和)
	1	花き種苗センター(潟上市昭和)
果樹 (りんご等)	3	果樹試験場(横手市平鹿町)
	2	かづの果樹センター(鹿角市花輪)
果樹(梨等)	2	天王分場(潟上市天王)
肉用牛	1	畜産試験場(大仙市神宮寺)
酪農	3	

【応募資格】

- ①農業後継者、または新たに農業を始める方で、就農意欲の高い方。
- ②研修終了後、確実に県内に就農できる方。
- ③応募時点で年齢が45歳未満の方。
- ④1次募集に応募していない方。

【受付期限】 1月17日(金) ※期限厳守

申し込みには健康診断書等の提出が必要となりますのでお早めにお問い合わせ下さい。

【その他】

- ①募集人数には限りがあります。
- ②書類審査、小論文、面接試験があります。
- ③研修期間中、研修生には研修奨励金が支給されます。

(国の青年就農給付金を活用した場合は、重複できません。)

【申込・問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653

修 学旅行の農業体験受入募集

春に、東京都千代田区的女子学院中学校の生徒が大潟村で農業体験を行います。是非、受け入れのご協力をお願いします。また、受け入れ可能の方は早めの申込みをお願いします。

【学校】 女子学院中学校(東京都千代田区)

【受入日】 ①5月14日(水) 92名

②5月15日(木) 138名

【日程】

9:00 博物館迎え

9:30 農業体験等(圃場見学・育苗ハウス見学等)

12:00 昼食(圃場または自宅でおにぎり等)

13:00 博物館送り

【受入人数】 4人(謝礼:受入1人につき2,250円)

※保険料等控除後の金額

【体験内容】 農業体験・圃場見学他(昼食含む)

【申込・問合せ】 2月14日(金)までに新生の大地大潟村体験推進協議会(産業建設課)へ ☎ 45-3653

水 道の凍結にはご注意ください

12月～2月にかけて、水道の凍結事故が多発します。水が出ないのはもちろんですが、破裂等を伴いますと高額な修理費がかかることになります。

○こんなときが危ない

- ・外気温が-4℃以下のときや真冬が続いたとき
- ・長期間家を留守にして水道を使用しないとき

○凍結を防ぐには

- ・「水抜き栓」による水落としが最も効果的です。

○もし凍ってしまったら

- ・水道管や蛇口にタオルを巻き付け、ゆっくりと時間をかけてぬるま湯をかけましょう。
- ・上記にヘアドライヤーの熱風を吹きかけましょう。
- ・ストーブで部屋全体を暖めましょう。

○修理業者(指定工事店)についてはお問い合わせください。

【問合せ】 産業建設課 ☎ 45-3653



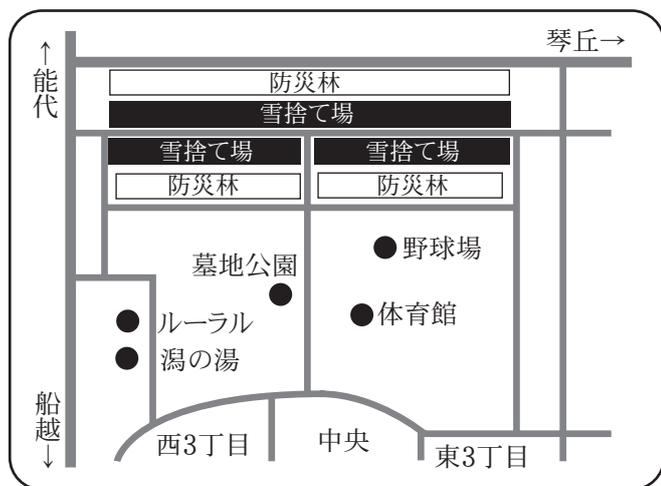


捨て場の設置について

昨年に引き続き、北2丁目地内の防災林沿いを雪捨て場としますので、敷地内の雪は他の場所へ捨てないで、指定場所に捨てるようにご協力をお願いします。

捨てるときは道路の入り口付近に捨てないで、奥の方へ捨てるようにし通行の支障とならないようお願いいたします。

また、雪以外の土砂やゴミなどを絶対混入しないでください。



除雪作業にご協力を!

冬期間の安全な冬道の確保のため、村では村道の除雪体制に万全を期していますが、路上駐車や道路に障害物があると通勤通学時間帯までに除雪作業を完了することはできません。また、各家庭の出入口には雪を残さないように作業をしていますが、機械の性能上、どうしても雪が残ってしまう場合があります。さらに、雪質によっては大きなかたまりとなって残る場合があります。ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をお願いいたします。

○玄関先や車庫前などの雪寄せに協力を!

玄関先や車庫前に残った雪は、各家庭で除雪をお願いします。

○路上駐車はやめましょう!

除雪作業の妨げとなり住区のみなさんにご迷惑がかかります。

○早朝・夜間の作業にご理解を!

除雪作業は交通量の少ない早朝、夜間に行います。騒音、振動などによりご迷惑をおかけしますがご理解ご協力をお願いします。

○雪捨て場(左図)の利用について!

雪捨て場は昨年と同じ北2丁目地内の防災林沿いを雪捨て場とします。利用はルールを守りましょう。

○ゴミ集積所の雪かきは各自治会で

ゴミ集積所に残った雪は、各自治会等地域住民の方方で除雪をお願いします。



~50周年に向けて~
民・議員との懇談会を開催します

議会では、村民の皆さんから議会活動や村政の課題に対する意見や提言をいただき、お互いに理解を深めながら、ともに村づくりに努めて参りたいと考えています。

テーマを絞った意見交換や自由に発言するフリートークを中心として、より多くの事について語り合いたいと考えており、次のとおり懇談会を開催いたしますので、皆さんでお誘いあわせの上、是非ご参加ください。

【日時】 2月7日(金) 13:30~

【会場】 公民館 2階 大集会室

【内容】

1. 議会活動報告
2. 意見交換
 - ①総務部門関係(予算・税金・企画・自治会等)
 - ②産業建設課関係(農業・除雪・上下水道・観光等)
 - ③住民生活課関係(福祉・医療・国保・防災等)
 - ④教育委員会関係(保幼小中・生涯学習等)
 - ⑤環境エネルギー室関係(ごみ・自然エネルギー等)
 - ⑥議会関係
3. フリートーク

【問合せ】 議会事務局 ☎ 45-2587

E-mail: g-gikai@ogata.or.jp

教育委員会からのお知らせ

教育委員会 ☎ 45-3240
公民館 ☎ 45-2611

教育資金の融資を受けている方へ ～村が利子の一部を支援します～

融資額300万円以内（平成22年3月31日以前に融資を受けた方については、融資額200万円以内）の教育資金の融資を受けている方を対象に、当該年度支払利息額の1/2を助成します。

【対象者】

- ・日本生活金融公庫が融資する「国の教育ローン」の融資を受けられた村内居住者。
- ・村内金融機関から教育資金の融資を受けられた村内居住者。

【補助額】

- ・平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）支払利息額の1/2の額

（例）平成25年度支払利息額29,297円の場合

$$29,297円 \times 1/2 = \text{補助金額} 14,648円$$

（1円未満切り捨て）

【申請方法】教育委員会に、印鑑・償還表（貸付金支払明細書）・残高証明書を持参し、備え付けの申請用紙にご記入ください。（2月28日（金）締切）

※申請の際に振込先口座番号を記入いただきますので、口座番号のメモをお願いします。

【問合せ】教育委員会 ☎ 45-3240

公民館講座 講演～氷海を越えて 南極観測隊同行記～

第51次南極観測隊に同行し、4ヵ月にわたる取材の旅で出会った厳しくも美しい自然と、観測隊員たちの熱いドラマ。多数の参加をお待ちしています。

【日時】1月21日（火）14:00～15:30

【場所】公民館2階 大集会室

【対象】村民

【参加費】無料

【講師】秋田魁新報社男鹿支局長 安藤伸一 氏

【申込・問合せ】公民館 ☎ 45-2611

お菓子作り教室

お菓子作り2回目は「フワフワパンケーキ」を作ります。お子さんのおやつにいかがですか。

【日時】2月10日（月）10:00～12:00

【場所】村民センター

【対象】村民

【参加費】600円 ※当日集金

【講師】ココティエ店主 石川桃子 氏

【申込・問合せ】2月4日（火）までに公民館へ ☎ 45-2611

12月購入・寄贈図書

今月は、複数のジャンルから選定しました。お正月の時間に余裕のあるときこそ、本を読んでみませんか。

年の初めです。今年目標に「本を〇〇冊読む。」を加えて大いに公民館図書室を活用して下さい。

リクエストにもお応えしますので、お気軽に手を挙げて下さい。

【問合せ】公民館 ☎ 45-2611

No.	タイトル	著者	No.	タイトル	著者
1	日本人へ 危機からの脱出篇	塩野七生	7	世界のエリートはなぜ、「この基本」を大事にするのか？	戸塚隆将
2	人生はニャンとかなる！—明日に幸福をまねく68の方法	水野敬也	8	なぜか評価されないあなたへ心に刺さる耳の痛い話	小笹芳央
3	グリード 上	真山 仁	9	俳句・季語入門〈1〉春の季語事典	石田郷子
4	グリード 下	真山 仁	10	俳句・季語入門〈2〉夏の季語事典	石田郷子
5	ゼロ——なにもない自分に小さなイチを足していく	堀江貴文	11	シルバー川柳2	全国有料老人ホーム協会
6	家族喰い—尼崎連続変死事件の真相	小野一光			

教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611
 干拓博物館 ☎ 22-4113
 子育て支援センター ☎ 45-2462
 村民体育館 ☎ 45-2269

1 月・2月のきらきら塾

①たこ作り

【日時】 1月25日(土) 9:00~11:30
【場所】 公民館 2階「大集会室」
【内容】 たこ作りを楽しもう
【定員】 小学生20名
【参加費】 220円 ※当日集金
【講師】 生涯学習奨励員
【申込・問合せ】 1月10日(金) までに公民館へ
 ☎ 45-2611

②E I G O D E C O O K I N G

【日時】 2月8日(土) 9:45~12:00
【場所】 公民館 2階調理室
【定員】 小学生20名
【参加費】 350円 ※当日集金
【講師】 森田 千尋 氏
【申込・問合せ】 1月31日(金) までに公民館へ
 ☎ 45-2611

第 35回冬季ふるさと祭り

今年は50周年記念事業を兼ねて開催します。夕方には打ち上げ花火を予定していますので、寒くない格好であそびに来て下さい。

【日時】 2月1日(土) 14:00~18:00
【場所】 村民体育館周辺
【問合せ】 公民館 ☎ 45-2611

大 潟書道塾書道展

大潟書道塾による書道展を開催します。書き初め作品と、日ごろの競書作品を展示します。ぜひお越しください。

【期間】 2月8日(土)~2月11日(火)
【会場】 大潟村干拓博物館 企画展示室
【問合せ】 干拓博物館 ☎22-4113

た のしさいっぱい!子育て応援!!

「さくらんぼクラブ」では、季節や行事に合わせて、手遊びや簡単な制作など親子一緒に楽しめるものを計画しています。1月は、節分の「おにのお面」を親子で制作します。お友だちをつくりたい方、子どもを存分に遊ばせたい方・・・ぜひ、遊びにきてください。

【開設日時】 月曜日~金曜日(祝日・年末年始を除く) 9:30~12:00 13:00~15:30
【問合せ】 子育て支援センター(大潟保育園内) ☎ 45-2462

<1月のさくらんぼクラブ>

○一緒に制作(節分)
 ~おにのお面を作ろう!(親子制作)~
【日時】 1月16日(木) 10:00~11:00

<2月のさくらんぼクラブ>

○ともだちといっしょ!
 ~保育園の友だちと遊ぼう~
【日時】 2月6日(木) 10:00~11:00

○いっしょに制作(ひなまつり)
 ~おひなさまをつくろう(親子制作)~
【日時】 2月20日(木) 10:00~11:00

村 民大会の村長賞(最優秀選手賞)を贈呈します

平成26年に大潟村が50周年を迎えることから、平成26年1月から開催される各種村民大会の最優秀選手に、大潟村に生息する「チュウヒ」が羽を立ち上げた像(村情報発信者の鎌田俊夫さんがデザイン)を50周年記念村長賞として贈呈します。

1回目の贈呈は、1月19日(日)に開催される村民バレーボール大会の4部門から、それぞれ最優秀選手を選出しますので、皆様のご活躍を期待しております。

【問合せ】 村民体育館 ☎ 45-2269

村 民体育館を月曜日も開館しています

11月から3月の冬期間は、休館日である月曜日を一部開館します。健康、体力づくりに有効活用してください。なお、月曜日の開館時間と利用対象は次のとおりです。(※9:00~12:00は清掃等のため休館します。)

【午後の部】 13:00~16:00 一般開放
【夜間の部】 17:00~22:00 団体利用解放
【問合せ】 村民体育館 ☎ 45-2269

教育委員会からのお知らせ

村民体育館 ☎ 45-2269

年 末年始の村民体育館の 開館について

年末年始は、次のとおり開館となります。

月 日	開館時間
12月31日(火)～1月3日(金)	休 館
1月4日(土)	9:00～17:00
1月5日(日)	9:00～17:00
1月6日(月)	13:00～16:00 17:00～22:00

【問合せ】村民体育館 ☎ 45-2269

村 民ボウリング大会

【日時】1月25日(土) 13:00 集合 12:15

【会場】ラウンドワン秋田店

【競技種目】個人・男女混合 6ゲーム

【参加資格】村内に在住又は勤務する方

【申込期限】1月24日(金)

【主催】大潟村体育協会

【主管】大潟ボウラーズクラブ

【問合せ】村民体育館 ☎ 45-2269

ス ポールレおおがた1月教室

【問合せ】スポールレおおがた(村民体育館内) ☎ 45-2269



☆ 1月の教室内容 ☆

種 目	日にち	場 所	時 間	備 考
ボクササイズ	10・24・31	村民体育館	10:00	
3B体操	10・17・24	遊創館	10:00	
自力整体	15・22	遊創館	10:00	
おためし自力整体	16	健康館	19:00	
シェイプアップ	8	遊創館	10:00	
生活ヨガ	21・28	健康館	19:00	
おはよう生活ヨガ	14	遊創館	10:00	
ちびっこ体操	22・29	村民体育館	14:30	
ジュニア複合	22・29	村民体育館	16:00	
ミニテニス	9・23・30	村民体育館	10:00	
太極拳	20・27	村民体育館	14:00	
高齢者ラージボール卓球	8・22	健康館	10:00	
円熟塾	20	健康館	19:00	ポールストレッチ他
ジュニアスキー教室	11・25	田沢湖スキー場	6:30	村体集合出発
スキー&温浴体操	15・30	田沢湖スキー場	6:30	村体集合出発

※教室へ参加される方は水分補給等の準備をしてください。

大潟村のつばやき

in 大潟保育園

☆お・か・し・も・も

避難訓練では、「お・か・し・も・も」↓「おさない、かけない、しゃべらない、もたない、もどらない」という約束があります。毎月、子どもたちと確認しています。

先生「『お・か・し・も・も』の約束わかる？」

全員「わかる〜！」

先生「じゃあ、『お・か・し・も・も』の「お」

は？」

Aさん「おかしもたない。」

先生「ん？おさない、だよ。次の「か」は？」

Aさん「おかしもたない！」

先生「(笑)そうだね、お菓子はおいでいこうね。」

大好きなお菓子はもっていかれないという、せつない気持ちがよくわかりました。避難訓練は、しっかりと「お・か・し・も・も」を守っておこなうことができました。

☆ドキドキする☆

おゆうぎ会の予行練習が終わり、昼寝の準備をしているときのことです。

Bさん「おゆうぎ会、ちゃんと踊れるかな〜。」

Cくん「なんかドキドキする〜。」

先生「大丈夫だよ。一人とも、とっても上手だよ！」

Cくん「だって、お父さんとかお母さんがいっぱい

来るんでしょ〜？緊張する〜。」

本番当日は、胸をドキドキさせながらも、今までが一番上手に踊ったり、歌ったりすることができました。

次は大潟幼稚園のつばやきです。

情報・募集・ご案内

NPO法人あきた地域資源ネットワークから 第2回男鹿半島・大潟ジオパーク検定試験(初級編・上級編)

普段なにげなく見ている、景色や岩にも隠された物語があります。大地に刻まれた地球の鼓動や、そこに住む人の歴史をたどってみませんか？きっと今まで知らなかった驚きや発見があるはずです。そして何より男鹿半島と大潟村を愛するあなた、この検定に挑戦してみませんか？

【試験日】 初級編 2月22日(土) 9:30~14:30
上級編 2月23日(日) 9:30~14:30

【会場】 男鹿市民文化会館 小ホール

【受験料】 初級・上級とも

大人(高校生以上) 1,000円
子供(中学生以下) 500円

【申込】 2月6日(木)までに、以下に申込のうえ、受験料を払ってください。

- ①お電話で、お申し込みください。
- ②郵便局に備え付けの払込取扱票にて必要事項を記入の上、下記口座へ払ってください。
- 口座番号 02240-5-113941
- 口座名義 NPO法人 あきた地域資源ネットワーク

【受験資格】 男鹿半島・大潟ジオパークに興味のある方はどなたでも受験できます。ただし、当日の講義を受講できる方に限ります。

【問合せ】 NPO法人あきた地域資源ネットワーク
☎018-816-0610 <http://www.arr-net.com/>

秋田県運営適正化委員会から

福祉サービスの苦情解決をお手伝いします

「思っていたサービス内容と違う」「詳しく説明してくれない」等の不満や要望を、利用している事業所に話しにくい場合や話し合ってもなかなか解決しないときは、ご相談ください。

【問合せ】 秋田県運営適正化委員会(秋田県福祉サービス相談支援センター)

☎ 018-864-2726 FAX 018-864-2742
E-mail:ssc@akitakenshakyo.or.jp

秋田県社会福祉協議会から

平成25年度第2回福祉の就職フェアを開催

【日時】 2月1日(土) 13:30~16:00

【会場】 秋田拠点センター アルヴェ 2階
多目的ホール

【対象】 求職者・福祉の仕事に関心のある方、職員採用を予定する求人事業所

【内容】 求人事業所との個別面談、求職相談コーナー、適性診断・カウンセリングコーナー、福祉の仕事相談・求職登録コーナー

【申込】 求職者は不要。求人事業所は、1月17日(金)までにFAX かホームページで申込。
(ホームページ <http://www.fukushi-work.jp/>)

【申込・問合せ】 秋田県社会福祉協議会
☎ 018-864-2880 FAX018-864-2877

秋田労働局から

秋田県の特定最低賃金が改正されます

全ての産業及び労働者に適用される「秋田県最低賃金」は、平成25年10月26日から「時間額665円」に改正されています。また、特定の産業に適用される4つの「特定最低賃金」も次のとおり改正されました。

特定最低賃金の件名	最低賃金額	効力発生日
非鉄金属製錬・精製業(非鉄金属合金製造業を含む)	時間額790円	H25.12.28
電子部品・デバイス・電子回路、電池、電子応用装置、その他の電気機械器具、映像・音響機械器具、電子計算機・同付属装置、製造業(光ディスク・磁気ディスク・磁気テープ、電機音響機械器具製造業を除く)	時間額725円	
自動車・同付属品製造業	時間額763円	
自動車(新車)、自動車部分品、付属品小売業	時間額750円	

【問合せ】 秋田労働局賃金室 ☎ 018-883-4266

情報・募集・ご案内

国税庁から

平成26年1月から帳簿等の保存制度 対象者を拡大

個人の白色申告者のうち前々年分あるいは前年分の事業所得、不動産所得又は山林所得の合計額が300万円を超える方に必要とされていた記帳と帳簿書類の保存が、これらの所得を生ずべき業務を行う全ての方(所得税の申告の必要がない方を含みます。)について、平成26年1月から同様に必要となります。

記帳・帳簿等の保存制度や記帳の内容の詳細は、国税庁ホームページに掲載されていますので、ご覧ください。

【問合せ】秋田北税務署 ☎ 018-845-1161

ハローワーク秋田から

障害者就職面接会(きらめき就職面接会)を開催

一人でも多く障害をお持ちの方が就業を通じて社会参加できるよう、障害をお持ちの方と事業所の採用担当者が一堂に会しての合同面談方式による就職面接会を開催します。

【日時】2月14日(金) 14:00~16:00

【会場】ホテルメトロポリタン秋田3F グランデ及びジュエル

【問合せ】ハローワーク秋田専門援助第一部門
☎ 018-864-4111

秋田県育英会から

「東京寮(男性寮)」「ビューリー千秋(女性寮)」入寮生募集

【前期募集】申請時点で、当学生寮から通学できる大学等に合格が決定している方。

【後期募集】前期募集に応募しなかった方。申請時点で、当学生寮から通学できる大学等に合格が決定、又は合格が決定したら入学を予定している方。

【在学募集】当学生寮から通学できる大学に在学している方。

【募集期間】

前期 1月15日(水)~1月31日(金)

後期・在学 2月14日(金)~2月28日(金)

【申込・問合せ】秋田県育英会 ☎ 018-860-3552
URL: <http://www.akita-ikuei.jp>

秋田北税務署から

所得税・贈与税・消費税の確定申告について

【申告期間】

所得税 2月17日(月)~3月17日(月)

贈与税 2月3日(月)~3月17日(月)

消費税 1月6日(月)~3月31日(月)

【申告書作成会場】

秋田県労働会館「フォーラムアキタ」

【会場開設期間】

2月3日(月)~3月17日(月)

※土日、祝日は行っておりません。

【問合せ】秋田北税務署 ☎ 018-845-1161

税務職員を装った者からの不審な電話にご注意ください!

国税局や税務署の職員を名乗る者から電話があり、アンケートや年金受給調査と称して、年齢や家族構成、年金の受給状況、預金残高、口座情報などについて聞き出そうとする事例が発生しています。

※不審な電話があった場合には、即答を避け、①相手の所属部署、②氏名、③電話番号を確認した上で一旦電話を切り、最寄りの税務署にお問い合わせください。

【問い合わせ先】秋田北税務署 ☎ 018-845-1161

秋田県総合県税事務所から

平成26年度に使用する農業用免税軽油について

免税軽油を購入するとき、県から交付を受けた免税証を販売店に提示することで、軽油取引税が免除されます。前年度の報告書の受領と交付申請は、2月3日(月)から秋田県総合県税事務所課税部課税第二課で受け付けます。購入済みの軽油や作業終了分の免税証の交付はできません。

【問合せ】秋田県総合県税事務所課税部課税第二課
☎ 018-860-3341

秋田県生活環境文化部から

平成26年度3月20日よりパスポートの訂正 方法が変わります

旅券法の一部改正により、記載事項の変更から「記載事項変更旅券」という新たな方式のパスポートが導入されます。なお、「記載事項変更旅券」ではなく、新しいパスポート(5年、10年)の申請も可能です。

【問合せ】秋田県生活環境文化部県民文化政策課
☎ 018-860-1112

情報・募集・ご案内

愛知ボランティアセンターから

震災孤児遺児応援金について

東日本大震災でお父さんお母さんを亡くした子どもたちに応援金を給付しています。

【応募できる方】 次の2つの条件を満たす方

- ①東日本大震災による直接的、間接的な理由で親、または保護者を亡くされた方
- ②3月31日時点で18歳以下の方(定時制高校生は19歳以下も可)

【申込締切】 3月31日(月) 当日消印有効

【応募方法】 必要書類に記入のうえ愛知ボランティアセンターまで送付

【問合せ】 愛知ボランティアセンター

☎ 090-6590-3117

国際青少年研修協会から

小学生～高校生のための春休み海外派遣参加者募集

体験をとおして、お互いの理解や交流を深め、国際性を養うことを目的に実施します。

【日程】 3月26日(水)～4月6日(日)

※事業により9～11日間と異なる

【派遣先】 米国、英国、豪州、カナダ、フィジー等

【内容】 ホームステイ、ボランティア、文化交流等

【対象】 小3～高3 ※事業により異なる

【参加費】 29.8万円～43.8万円

※1月27日(月)までに申込と1万円引き

【締切】 2月3日(月)

【申込・問合せ】 国際青少年研修協会

☎ 03-6417-9721

URL : <http://www.kskk.or.jp>

秋田労働局から

個別労働紛争の解決をお手伝い

労働条件や職場でのパワハラ、不当解雇などの個別労働問題について、無料で相談に応じたり、労働局長による助言・指導や紛争調整委員会によるあっせんの実施を行い、解決の促進を図っています。

【問合せ】

秋田労働局総務部企画室 ☎ 018-883-4254

秋田労働基準監督署総合労働相談コーナー

☎ 018-865-3671

秋田県雇用労働政策課から

秋田県合同就職説明会の開催について

秋田ビューホテルにて秋田県合同就職説明会が開催されますのでご参加ください。(予約不要、入場無料、入退場自由)

【日時】 2月13日(木) 13:00～17:00 受付12:00

【対象】 大学、短大、高専、専修学校の平成27年3月卒業予定者、平成26年3月卒業予定者、既卒者

【問合せ】 秋田県産業労働部雇用労働政策課

☎ 018-860-2335

秋田県司法書士会から

司法書士が無料で相談にのります(要予約)

【日時】 毎週月～金曜日 13:30～15:00

【会場】 秋田県司法書士会館

秋田市山王六丁目3番4号

【定員】 先着2件/1日(1件30分程度)

【相談内容】 不動産・法人の登記・多重債務等

【申込・問合せ】 秋田県司法書士会

☎ 018-824-0187

入札結果について

(予定価格130万円以上)

平成25年11月末までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿(業務企画課カウンター)をご覧ください。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
東5丁目2号線他舗装改修工事第1工区	一般競争	11月22日	26,305,650円	86.72%	鹿島道路株式会社
東5丁目2号線他舗装改修工事第2工区	一般競争	11月22日	23,577,750円	86.63%	株式会社板橋組
大瀧環状線舗装補修工事第20工区	一般競争	11月22日	20,633,550円	86.53%	三和興業株式会社
大瀧環状線舗装補修工事第21工区	一般競争	11月22日	20,781,600円	86.54%	鈴成建設株式会社
50周年記念村長賞トロフィー	随意契約	11月27日	1,441,440円	96.27%	(有)武藤工芸铸件

今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
1月		
6日	仕事始め 消防出初式	役場 ふれあい健康館
7日	農業委員会定例総会(15:00)	役場
11日	松橋杯バレーボール大会(8:30)	村民体育館
19日	村民バレーボール大会(8:30)	村民体育館
25日	新入園児説明会(9:30) 村民ポウリング大会(13:00)	保育園 ラウンドワン
26日	男鹿潟上南秋中学校学年別卓球選手権大会(8:30)	村民体育館
31日	農業委員会定例総会(13:30)	役場
2月		
1日	冬季ふるさと祭り	村民体育館周辺
6日	新入園児健康診断・面接	保育園
11日	第6回大潟剣道錬成大会(13:00)	村民体育館

村の人口の動き・公共施設の状況

◎人口の動き (12月1日現在)

項目	人数(人)(増減)	項目	人数(人)
世帯数	1,071 (-6)	転入	6
人口	3,293 (-4)	転出	8
男	1,628 (-3)	出生	3
女	1,665 (-1)	死亡	5

◎公共施設の利用状況 (11月中)

施設名	利用者数	施設名	利用者数(量)
公民館	991人	村民センター	2,112人
村民体育館	2,149人	ふれあい健康館	1,732人
干拓博物館	1,031人	ごみ処理量	76 t
多目的運動広場	2,118人	水道使用量	41,628 m ³
多目的グラウンド	282人	下水排水量	46,167 m ³
子育て支援センター	159人		

◎公共施設の太陽光発電量 (11月中)

施設名	発電能力 kW	発電量 kWh	消費量 kWh	売電量 kWh	買電量 kWh
西1分館	9.99	408	143	390	125
西2分館	3.96	104	50	90	36
西3分館	7.74	336	61	321	47
東2分館	9.99	459	204	400	145
東3分館	9.99	410	151	382	123
北1コミ会館	7.20	253	117	221	85
北2コミ会館	5.40	219	43	200	24
南コミ会館	4.32	177	103	141	67
多目的会館	4.95	計測機故障により不明			
合計	63.54	2,366	872	2,145	652

○売電量の金額換算：90,090円(単価42円/kWh)

○発電量の石油換算：483リットル

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎乳児健診(4ヶ月児(H25.8.10~9.16生)、7ヶ月児(H25.5.10~6.16生)、10ヶ月児(H25.3生)、13ヶ月児(H24.12生))

1月16日(木) 13:00~

◎2歳児親子歯科健診(H23.8~9生)

1月23日(木) 13:00~

◎健康相談

ふれあい健康館

1月8日・22日(全て水) 9:50~

保健センター

1月8日(水) 13:00~ ※栄養相談可

1月29日(水) 9:30~11:00

※保健センター来所者の健康相談も随時受付ます。

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。お気軽にお出てください。

1月16日・30日(全て木) 14:00~15:00

場所・申込：保健センター ☎45-2613

1月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村 シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】1月21日(火) 10:00~12:00

【会場】役場第2委員会室

表紙写真は、(株)さわき写真館(男鹿市)から提供いただきました。

修学旅行の農業体験の受入(17頁)について、ご協力をお願いします。
新生の大地大潟村体験推進協議会

平成25年(2013年)の主な出来事

1月

- 2日 秋田ノーザンハピネッツ 正月合宿(～4日)
- 24日 大潟村創立50周年記念 第2回プレフォーラム

2月

- 15日 大潟村チューリップ作品展(～17日)
- 25日 チャレンジマインド海外研修報告会
- 下旬 大潟村応援大使に新たに4名を委嘱

3月

- 22日 大潟村創立50周年記念 シンボルマーク
キャッチフレーズが決定!
- 29日 大潟村津波ハザードマップ全戸配布



4月

- 27日 桜と菜の花まつり(～5月6日)

5月

- 4日 ワールド・エコノ・ムーブ(～5日)

6月

- 3日 八郎湖クリーンアップ作戦
- 23日 大潟村創立50周年記念 プレイベント SANABURI JAZZ 祭



7月

- 8日 大潟村子ども海外研修事業(～11日、韓国臨陂中生徒来村)
- 12日 災害時協定調印式 ヤマト運輸と災害時協定
- 13日 海フェスタおが(～28日)
- 17日 秋篠宮同妃両殿下が干拓博物館をご視察
- 25日 WGC2013(～28日)

8月

- 8日 大潟村子ども海外研修事業(～12日、大潟中生徒韓国訪問)
- 19日 大潟村創立50周年記念 第3回プレフォーラム
- 23日 大潟村・浦安市子ども交流事業(～24日、浦安市児童来村)
大潟村創立50周年記念 京都大学交響楽団演奏会

- 25日 NPAルアーコーディング大会

9月

- 3日 大潟小・中学校新校舎竣工記念式典
- 9日 大潟村村民駅伝大会
- 10日 大潟神社例大祭に田沢湖から龍神参上



10月

- 6日 新米まつりinおおがた
- 12日 大潟村・浦安市子ども交流事業(～14日、大潟小児童浦安市訪問)
- 19日 大潟村ふるさと会総会
- 20日 国民文化祭・あきた2014「川柳の祭典」プレ大会

11月

- 1日 大潟村教育振興大会
- 13日 ソーラースポーツラインで電気自動車の世界記録達成!



- 19日 秋田県市町村未来づくり協働プログラムで県と調印
- 24日 あきたふるさとCM大賞で大潟村が最優秀賞受賞
- 28日 東京で大潟村PR(大潟中生徒)
- 29日 大潟村創立50周年記念 プレイベント 大潟村社会福祉大会
- 30日 大潟村創立50周年記念 第4回プレフォーラム 八郎湖水質改善推進大潟村フォーラム